

## 検索語キーワード「アマゾン」「楽天」の入力者数がこの1年で2倍に増加 ～「Nielsen//NetRatings」2004年4月の月間インターネット利用動向調査結果を発表

ネットレイティングス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼最高執行責任者:萩原雅之)は、2004年4月度のインターネット利用動向情報サービスの調査結果をまとめました。

主要な検索サイトに入力されるキーワードの特徴や傾向を横断的にまとめた「検索語レポート」4月度版によると、主要な検索サイト全体で入力者数が最も多いキーワードは「yahoo」で57万人が実際に入力していました。以下、「フジテレビ」「NHK」「楽天」「2ちゃんねる」と続き、ベスト10はすべてサイト名または企業ブランド名となりました。特に「アマゾン」と「楽天」は前年同月比で2倍以上に増加しています。

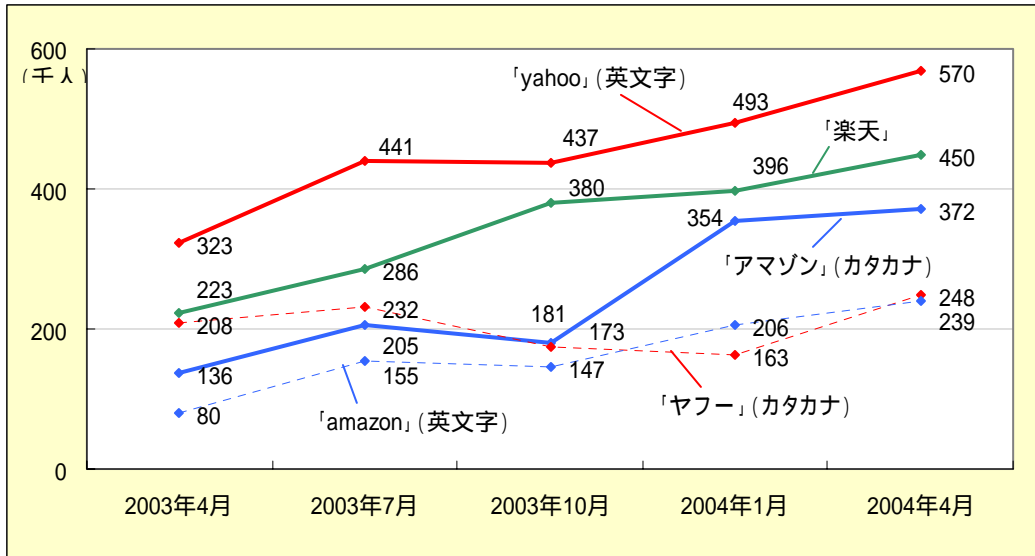
図表1 検索者数の多いキーワードベスト10(家庭からのアクセス)

順位	検索キーワード	入力者数 (単位:千人)	総表示ページ数* (単位:千頁)
1	yahoo	570	2,132
2	フジテレビ	501	979
3	NHK	473	1,273
4	楽天	450	1,130
5	2ちゃんねる	386	1,084
6	アマゾン	372	1,006
6	JR	372	827
8	NTT	345	565
9	goo	335	1,305
10	au	326	561

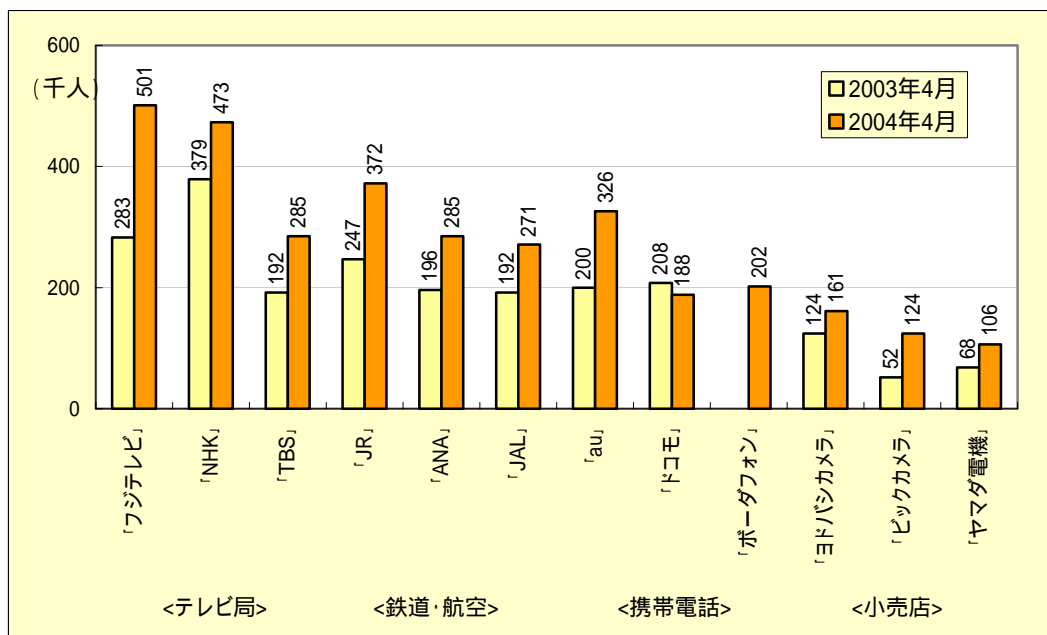
\*「表示ページ」とは、主な検索サイトにおいて、それぞれの検索キーワードを入力した後に表示される「検索結果のページ」を指します。よって、総表示ページ数とはこれら検索結果のページが表示された総ページビューを表します。

この1年間の変化をみると、トップの「yahoo」が昨年4月の32万人から76%増するなど、有力ポータルサイト名、ECサイト名の入力者数が軒並み増加しているほか、携帯電話やテレビ局、小売店などの企業名やブランド名なども大幅に増加していました。

図表2 ヤフー、楽天、アマゾン関連キーワード入力者数の推移(家庭からのアクセス)



図表3 企業関連キーワード入力者数の変化(家庭からのアクセス)



\* 「ボーダフォン」は2003年4月度はランク外。

これらの結果について、弊社代表取締役社長兼チーフアナリストの萩原雅之は、「企業サイトを検索する場合、海外ではURLを推測して直接URLを入力する傾向がありますが、日本人の場合はいったん検索サイトで企業名を入力して、検索結果から該当サイトに向かうことが一般的です。主要検索エンジンで企業名を入力した際、検索結果の上位に自社サイトのトップページが表示されることは、最低限必要なSEO(検索エンジン最適化)対策でしょう。」と述べています。

ネットレイティングスでは、ウェブサイト利用状況をレポートする「NetView」と主要な検索サイトに入力されるキーワードの特徴や傾向を横断的にまとめた「検索語レポート」を毎月発表しています。

インターネット利用動向調査は、Nielsen//NetRatings が契約顧客に対して提供しているインターネット利用動向情報サービス(NetView AMS)のデータを基にしており、2004年3月1日～3月31日までのウェブサイト/バナー広告のユニーク・オーディエンス(PCによる自宅からのアクセスで、当該期間に1回以上、そのプロパティやドメインのサイトやバナー広告を訪問/視聴したとされる、同一人物の重複を除いた推計利用個人数)のランキングを示したものです。NetView AMSでは、日本全国の一般家庭を対象にRDD方式(電話による無作為抽出方式)で選出した統計的代表的な日本最大規模の調査パネルからリアルタイムで収集したインターネットの利用データと利用者の属性データを集計しています。

Nielsen//NetRatingsの統計調査は、エーシーニールセン社の世界規模の市場調査サービス網、統計的に代表性の確保された調査パネル(調査対象者)の開発・管理における実績と、ネットレイティングスが開発した最新のインターネット利用者動向測定技術・分析技術が融合されたものです。Nielsen//NetRatingsはネットレイティングス社、ニールセン・メディア・リサーチ社、エーシーニールセン社の戦略パートナーシップにより全世界にてリアルタイムのインターネット利用動向情報および広告出稿状況情報の収集と提供を行っているインターネット・オーディエンス・メジャメントの世界標準です。

米国ネットレイティングス社(NASDAQ:NTRT <http://www.netratings.com/>)は、1997年に創立されました。ネットレイティングス社が提供するインターネット利用動向調査Nielsen//NetRatingsサービスは世界のインターネット・ユーセージの70パーセントをカバーし世界標準になっています。現在、米国ネットレイティングス社ではインターネット利用動向情報NetView Audience Measurementの他、オンライン広告出稿状況調査AdRelevance、インターネットユーザーのライフスタイル・属性別ブランド嗜好調査@Plan、インターネットリーチ & フリケンシー・プランニングツールWebRF、カスタマイズデータ作成、各種リサーチと分析を通じ、顧客のインターネット・ビジネスにおける重要な意思決定に貢献しています。その製品とサービスの信頼性と精度はインターネット・サイト運営企業、Eコマース企業、広告代理店、広告主より高い評価を得ています。ネットレイティングス株式会社は米国ネットレイティングス社との合併会社として1999年5月に設立されました。Nielsen//NetRatingsのサービス概要及びネットレイティングス株式会社の会社概要は、<http://www.netratings.co.jp/> でご覧になれます。

エーシーニールセンはVNU社のグループ企業として、100ヵ国以上で一般消費財や小売り・サービス産業、メディア・娯楽産業、またインターネット関連産業向けに市場調査、従来のメディアに加えニューメディアの情報および分析サービスを提供している世界で最大の市場調査会社です。エーシーニールセンに関する情報は、<http://www.acnielsen.co.jp/> で入手できます。

#### 【ネットレイティングス株式会社 会社概要】

会社名	ネットレイティングス株式会社
英文社名	NetRatings Japan Inc.

本社所在地 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-25-18 渋谷ガーデンフロント10階  
\* 2003年10月27日に事業拡大に伴い上記住所に本社を移転いたしました。

資本金 3億9,000万円

設立 1999年5月

代表者 代表取締役会長兼最高経営責任者 狩野 昌央(かのう まさひろ)  
代表取締役社長兼最高執行責任者 萩原 雅之(はぎはら まさし)

主要株主 NetRatings Inc. (U.S.A), トランス・コスモス株式会社

# # #

本件に関するお問い合わせ先:

ネットレイティングス株式会社 広報担当 西村 総一郎

電話:(03)4363-4200